

下水道事業評価(令和4年度)

1 事業情報

担当課

下水道維持課

実施方針	Ⅲ 下水道施設の適切な管理	施策目標	1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	施策	① 計画的な維持管理および改築の推進
	Ⅳ 下水道事業の経営の健全化		1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます		④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)

2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	・流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。 ・将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							
施策	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・青木・横曽根・中央・南平地区において老朽管きよ2,160mの布設替え、管更生工事を実施します。 ・青木、横曽根区域の管内調査及び、市内全域の管内清掃を実施します。 ・市内全域において汚水取付管や人孔蓋等の破損による小規模改修工事を実施します。							
期間	令和4年4月	～	令和5年3月					
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	1,017,023	357,704	659,319	909,574	348,444	561,130	89%
	工事費	793,716	214,577	579,139	716,397	214,414	501,983	90%
	原材料費	17,672	17,672		17,668	17,668		100%
	委託料	205,635	125,455	80,180	175,509	116,362	59,147	85%
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
人件費	69,300			69,300			100%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	168,040千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	17%		
進捗状況	・当初予算箇所の工事、委託は全て上半期中に契約または完了しました。 ・管渠の清掃委託、管渠の調査委託について上半期分は発注しました。 ・管渠の小規模補修工事、緊急清掃については順次適切に発注しました。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	・管きよの改築延長(布設替え・管更生工事)については、数値目標2,160mに対し1,555m実施しました。目標との差は工事を翌年度に繰越した箇所があったため短くなったことによるもので、事業の進捗としては予定通りです。 ・管更生工事・管内調査及び清掃については、当初予定通り工事・委託を行いました。
------	---

5 指標

指標				R4	R5	R6
指標名	管路施設の改築済延長累計(SM計画)	単位	m	目標値	58,900	
算出式・根拠				実績値	58,272	
指標名	各年度改築延長	単位	m	目標値	2,160	
算出式・根拠				実績値	1,555	
指標名		単位		目標値		
算出式・根拠				実績値		
指標名		単位		目標値		
算出式・根拠				実績値		

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
予定通り工事を発注出来たが翌年度に繰越した工事が3件あったことにより実績値が減となりました。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
発注した工事が繰越しにならない様、事前の現場調査や施工方法について十分に検討します。	現状維持で継続